

【運営方針】

□まちづくり室

○まちづくり委員会

ところざわにある数多くの要素を魅力へと昇華させ、まち独自の価値を磨き上げる事業を行う。

※担当事業

- ・4月例会 企画・運営
- ・9月例会 企画・運営

○情報発信委員会

多くの方々に地域の魅力や(公社)所沢青年会議所の活動・運動を効果的に発信することによって多くの市民のまちづくりに対する参加意識を向上させる事業を行う。

※担当事業

- ・対内及び対外広報活動、ホームページの更新と管理、半期に一度の振り返り報告
- ・例会等各事業の記録と管理
- ・1月第二例会 賀詞交歓会の企画・運営
- ・12月第二例会 卒業式の企画・運営

□青少年室

○わんぱく相撲実行委員会

相撲を通じて、子供たち自身が切磋琢磨する機会を創出し、子供たちが多くの学びを得られる事業を行なう。

※担当事業

- ・京都会議の参加・企画
- ・6月例会 わんぱく相撲大会および練習会の企画・運営
- ・わんぱく相撲埼玉ブロック地区大会及び全国大会の参加・企画
- ・卒業生を送る会の企画・運営

○青少年育成委員会

様々な経験をすることで自分自身と勝負する瞬間に力を発揮できる次代の子供たちを育成する事業を行なう。

※担当事業

- ・2月例会の企画・運営
- ・青少年体験事業の企画・運営

□ひとづくり室

○ビジネス向上委員会

地域社会に還元していけるような質の高い組織づくりを目指し、経済人としての知識やスキル向上と、組織内や周囲との関係性の強化ができる事業を行う。

※担当事業

- ・3月例会 ビジネス向上例会の企画・運営
- ・7月例会 ビジネス向上例会の企画・運営

- ・10月例会 ビジネス向上例会の企画・運営

○拡大・アカデミー委員会

私達の活動に誇りを持ち、多くの方に青年会議所の魅力を伝え、組織一丸となり会員拡大に取り組む。入会してきたメンバーの交流と青年会議所活動の基礎を学べる事業を行う。

※担当事業

- ・会員拡大
- ・5月例会の企画・運営
- ・12月第一例会 会員交流例会の企画・運営

□LOM活性化室

LOM内の各例会、各事業に対してアドバイスをを行い、さらなる活性化に寄与する。翌年の埼玉ブロック大会への準備委員会として機能していく。

※担当事業

- ・LOM活性化
- ・6月第二例会 埼玉ブロック大会の企画・運営
- ・サマーコンファレンスの参加・企画
- ・全国大会の参加・企画

□事務局

※担当事業

- ・褒賞記念品の企画・贈呈
- ・関東地区大会の参加・企画
- ・1月第一例会 定期総会の企画・運営
- ・8月例会 臨時総会ならびに11月例会 臨時総会の企画・運営
- ・基本資料および会員必携の作成・配布
- ・理事会・スタッフ会議等の設営および各種議事録の作成、保管・管理

○事務局長

専務理事の対内的な補佐として、また事務局の運営責任者として組織の基盤を支え、円滑な運営に寄与する。

※担当事業

- ・専務理事の補佐
- ・事務局の管理・運営
- ・監事会の開催・運営
- ・年間必需品の購入
- ・名刺の作成・配布

○財務局長

財務面での適正な運用・管理を行う。職位はスタッフとする。

※担当事業

- ・専務理事の補佐
- ・財務管理

□委員長連携会議

○委員長連携会議議長

委員長による会議体を構成し、横の繋がりと結束を強化する。また、会議を通じて委員長としての担い・在り方等について、資質を高めていく。

※担当事業

- ・委員長連携会議の管理・運営
- ・新入会員研修の企画・運営
- ・スタートアップの参加・企画

□未来会議

○未来会議議長

スタッフならびにスタッフ経験者による会議体を構成し、LOMの未来や諸問題に対する活発な意見交換を行う。また、次年度の理事長立候補有資格者に対するヒアリングを行う。

※担当事業

- ・未来会議の管理・運営

□じゃがいも倶楽部

○じゃがいもCAP

LOMメンバー同士ならびにOB会会員との交流の場として、じゃがいも倶楽部を担当する。

※担当事業

- ・じゃがいも倶楽部ゴルフコンペの企画・運営
- ・エリアレッドゴルフコンペへのメンバーの募集

□ファルマンズ

○ファルマンズCAP

- ・LOMメンバー同士、ならびに近隣LOMとの交流の場として、部活動の運営を担当する。

※担当事業

- ・ファルマンズの運営、管理
- ・練習会の開催

【運営方法】

□総会

最高意志決定機関とする。定期総会は1月に開催し、臨時総会は8月、11月に開催する。

□理事会

総会で議決した事項及び総会の議決を要しない事業を執行する為の意志決定機関とする。原則として

毎月1回の開催とし、議事は原則としてロバート議事法に則り、「協議」「審議」を経て計画実

行施月の理事会において「確認」される。全ての理事は、理事会において可決された事業計画を(公

社)所沢青年会議所の計画と認識し、目的を達成させる為にメンバーに対して理解が得られるよう努力する。

※参加対象者：理事長、直前理事長、副理事長、専務理事、室長、事務局長、財務局長、委員長、特別理事（原則オブザーブとして副委員長、担当議案上程時とする）

□正副理事長会議

組織運営上の諸問題や環境の変化に対し、必要に応じて開催される会議体。開催の可否は理事長が判断する。

※参加対象者：理事長、直前理事長、副理事長、専務理事

□スタッフ会議

理事会の円滑な推進をする為に設置された調整機関。原則として毎月1回の開催とし、「協議」「協議」「確認」の手順を踏み、計画決定に向けて調整を行う。

※参加対象者：理事長、直前理事長、副理事長、専務理事、室長、事務局長、財務局長

□監事会

事業の執行及び会計の状況を監査する。

□例会

例会は15回とする。出席率については80%以上を目標とし、例会開催時の出席者数向上を目指す。メンバー相互の親睦を目的とした懇親の場を設営する。懇親会の場の司会・受付は次回例会の担当委員会とする。

□事業

目的を達成する為、その目的に合わせた対象者を選定し、実施するもの。

※該当する主な事業

- ・新入会員研修

新入会員研修は、原則として年間1回の開催とする。

- ・じゃがいも倶楽部

エリアレッド大会を含め、年3回の開催とする。LOM大会は春と秋に行い、現役とOB会会員との交流を図り、多くの参加者を募る。

□全体事業

目的を達成する為、LOMメンバーの協力をもって実施するもの。

※該当する主な全体事業

- ・会員拡大
- ・わんぱく相撲練習会
- ・卒業生を送る会

□特別事業

LOMの方向性、LOMとしての在り方を決定づける為、実施するもの。

※該当する主な特別事業

・委員長連携会議

委員長連携会議は、原則として毎月1回開催する。

・未来会議

未来会議は、2月～6月を期間とし、原則として毎月1回開催する。

・LOM活性化

LOMの発展、まちの発展のため、組織の課題解決に取り組む

※特別事業は流動体に変化する組織の状況に応じて実施内容を変更していく為、個別議案の作成は行わず、随時事業を構築して実施するものとする。

□その他

上記に記載はないが特筆すべきもの。

・出向

メンバーの自己研鑽の為、またその成果をLOMにフィードバックする為に積極的な参加を促進し、他LOMとの交流を広げる。

・会員必携

2024年度は電子必携とし、アプリはSMARTアドレス帳を2023年度から引き続き使用する。